

見えない資産を活用し経営課題を解決！ 中小企業のための知的資産経営セミナー

自社の理念・文化・技術・ノウハウ等、財務諸表に表れない無形の強みを把握し、これを活用することで業績向上に結び付ける経営手法を知的資産経営と呼びます。

知的資産経営手法は、次のような様々な
経営のお悩みを解決する、「カギ」となります。



自社の経営・ビジョン・戦略を整理したい！

目先の経営課題への対応は不可欠ですが、経営理念・ビジョン・計画等を策定し社内外に示すことも重要です。
■ A社では知的資産経営報告書の作成で、経営者の想いや自社の強みを整理して経営戦略を明確にすることができ、社内・取引先・金融機関に示し順調な事業展開が進められています。



次代に経営・事業・ノウハウ等を繋げたい！

後継者等の次代に経営、事業、ノウハウ等をどのように引き継いでいけば良いか悩んでいませんか？
■ B社では後継者が中心となり知的資産経営報告書を作成し、これまで十分でなかった会社の経営状況の把握と、強みを活かした将来の事業ビジョンが明確になり、事業承継に有効に役立てることができました。



取引先との関係を維持し売上を拡大したい！

競争が激化する経営環境にあって、会社案内やパンフレットだけでは自社や製品をPRすることは困難です。
■ C社では単なる会社パンフレットではない知的資産経営報告書を作り、自社独自の強みを大いにアピールすることで、これまで伝えきれていなかった自社の高い能力を顧客・取引先に伝えることができました。



強みを活かし新事業展開を成功させたい！

新事業展開を進めるものの、自社の強みが活かせず、事業や計画が頓挫してしまうケースは多いものです。
■ D社では経営革新計画書を作る前に、自社の強みを十分に把握するための知的資産経営報告書を作成し、自社の無形の強みを活かした経営革新に取り組み、具体的な事業化に繋げることができました。



金融機関との関係を強化したい！

金融機関の評価は財務諸表や経営者の与信などが中心ですが、企業の経営資源はこれだけではありません。
■ E社では新たな事業展開のための資金調達が必要です。そこで知的資産経営報告書を作り、財務諸表に表れない見えない強みを明らかにすることで自社のポテンシャルを伝え、新たな融資に繋げることができました。

主催



独立行政法人
中小企業基盤整備機構

福岡県中小企業団体中央会

セミナー概要や申込方法については裏面をご覧ください

知的資産経営セミナー

— 見えない資産を活用し経営課題を解決！ —

「知的資産経営」とは、中小企業の人材、商品・サービス、技術、取引先とのネットワークなど、無形の資産を自社の強みとして、しっかりと認識し活用することによって業績向上を図ろうとするものです。セミナーでは、「知的資産経営」の第一人者である近畿大学経営学部の松本誠一准教授に事例を交えて、わかりやすく解説していただきます。

日時： 平成27年9月28日（月） 13：30～16：00

場所： 福岡県中小企業振興センター 501会議室
（福岡市博多区吉塚本町9番15号）

講師： 近畿大学経営学部 准教授 松本誠一 氏
〈プロフィール〉

大学卒業後、経営コンサルティング会社、企業調査会社を経て、2014年4月に近畿大学経営学部准教授就任。企業勤務時代に延べ5,000社以上の企業訪問経験を有し、中堅・中小企業を対象とした知的資産経営、事業承継等の豊富な支援実績を有する。

定員： 60名 〈聴講無料〉 ※定員になり次第締め切らせて頂きます。

主催： 中小企業基盤整備機構・福岡県中小企業団体中央会

問合先： 福岡県中小企業団体中央会 企業支援室
（福岡市博多区吉塚本町9番15号）

TEL：092-622-8780 FAX：092-622-6884

FAX 092-622-6884 福岡県中小企業団体中央会 企業支援室 行

知的資産経営セミナー聴講申込書

| | | |
|------------|---------|-------|
| 会社・団体名 | | |
| 所在地 | 〒 | |
| 電話番号・FAX番号 | (電話) | (FAX) |
| 氏名 | 所属部署・役職 | |
| E-MAIL | | |
| 氏名 | 所属部署・役職 | |
| E-MAIL | | |